

公立大学法人 京都市立芸術大学（学長：鷲田清一）は、2015年11月21日（土）から12月6日（日）まで、京都市立芸術大学ギャラリー@KCUAにて、彫刻家の岡崎和郎（1930年生まれ）と美術家の大西伸明（1972年生まれ、本学美術学部准教授）による2人展「岡崎和郎／大西伸明 Born Twice」を開催します。

岡崎は従来のオブジェ思想で見落とされたものを補うという「御物補遺（ぎよぶつほい）」の思想を1963年に確立し、多様な素材と方法で数多くのオブジェを制作して、戦後日本美術の歴史で重要な位置を占めてきました。大西は、版画技法を出発点として、大小様々な日常の物体を樹脂によって型取りして彩色し複製する作品で知られています。

これまで、岡崎と大西は、2011年と2013年に2人展を開催してきました。40歳以上年の離れた2人の作家は、オブジェに対する感心や、型取り、マルチプル、複製・再生産といった問題を共有しつつも、その制作方法は大きく異なります。今回、岡崎はHISASHIシリーズを、大西はVacuumシリーズを展示します。2人の作品を1つの空間に展示することで、それぞれの作品の独自性が浮かび上がると同時に、オブジェによる表現の深さと広がりが明らかになるはずです。

副題のBorn Twiceは、「2回生まれること」を意味します。一度作りだされたモノが、再びオブジェとして生まれることを指しています。そこには芸術の創造性にある再生の力が働いています。本展覧会では、作品の展示に加えて2人のオーラル・ヒストリーの映像を上映します。時代とともに新しい解釈を生み出す「資源としての芸術」という視点から2人の作品を捉えるためです。本展が岡崎和郎と大西伸明という2人の作家による独特なオブジェの世界を紹介すると同時に、資源としての芸術について考えるきっかけにもなればと考えています。

企画：加治屋健司

（京都市立芸術大学芸術資源研究センター准教授）



上 | 岡崎和郎 下 | 大西伸明

開催概要

展覧会名称：岡崎和郎／大西伸明 Born Twice

主催：京都市立芸術大学

協力：伊藤謙介、MA2 ギャラリー、高橋耕平、日本美術オーラル・ヒストリー・アーカイヴ、林田新、横田茂ギャラリー

企画：加治屋健司（京都市立芸術大学芸術資源研究センター准教授）

会場：京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA（住所／京都市中京区押油小路町238-1）

会期：2015年11月21日（土） - 12月6日（日）

11:00～19:00（最終入場18:30まで） 休日：11月24日（火）、30日（月）

入場：無料 お問合わせ：京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

Tel：075-253-1509 E-mail: gallery@kcuu.ac.jp 公式サイト：http://gallery.kcuu.ac.jp

■ カタログ

2016年に2011年、2013年、本展の全3回の展覧会を総観したカタログを発行予定です。

■ オープニングレセプション

2015年11月21日16時～ オープニングレセプションを行います。

■ アーティストプロフィール

岡崎和郎

1930 岡山市に生まれる
1955 早稲田大学文学部芸術学専攻美術専修卒業
1954-56 早稲田大学文学部大学院美術史専攻
現在 東京に在住

主な個展 | 1966 「岡崎和郎」、東京画廊（東京）
1978 「HINOMARU」、サブリメント・ギャラリー（東京）
「HISASHI」、サブリメント・ギャラリー（東京）
1979 「GARASU」、サブリメント・ギャラリー（東京）
1989 「岡崎和郎 hisashi」、横田茂ギャラリー（東京）
1990 「岡崎和郎 物 補遺」、横田茂ギャラリー（東京）
1991 「物補遺」、ギャラリー ムカイ（東京）
「岡崎和郎」、横田茂ギャラリー（東京）
1992 「岡崎和郎」、横田茂ギャラリー（東京）
1993 「シリーズ[物補遺]」、ヒロ・チカシゲギャラリー（岡山）
「岡崎和郎 hisashi 補遺するもの」、横田茂ギャラリー（東京）
1994 「岡崎和郎 hisashi 有機的記憶について」、横田茂ギャラリー（東京）
1995 「pax 岡崎和郎 黒い雨によせて」、横田茂ギャラリー（東京）
1996 「岡崎和郎 補遺の庭」、横田茂ギャラリー（東京）
1997 「岡崎和郎」、天満屋岡山店美術ギャラリー
「岡崎和郎」、倉敷市立美術館
1998 「岡崎和郎 WHO'S WHO」、横田茂ギャラリー（東京）
「HISASHI + 御物補遺」、コオジオグラフィギャラリー（名古屋）
「HISASHI」、ヒロ・チカシゲギャラリー（岡山）
「岡崎和郎 hisashi -その次元考」、横田茂ギャラリー（東京）
1999 「補遺の庭 天に」、ヒロ・チカシゲギャラリー（岡山）
「岡崎和郎 補遺の庭 天に」、横田茂ギャラリー（東京）
「岡崎和郎」、ギャラリエ・アンドウ（東京）
2000 「MULTIPLE PROJECT 岡崎和郎 マルチプル 1963-2000」、
横田茂ギャラリー（東京）
（主催：東京パブリッシングハウス）
「岡崎和郎」、ギャラリエ・アンドウ（東京）
「岡崎和郎 ものの気憶」、横田茂ギャラリー（東京）
2001 「HISASHI 光と陰を割かつもの」、奈良現代美術館（岡山）
「岡崎和郎 贈物」、吉備高原アートハウス（岡山）
「岡崎和郎 HISASHI 2001」、横田茂ギャラリー（東京）
2002 「岡崎和郎 刻まれた雨」、横田茂ギャラリー（東京）
「岡崎和郎展」、ギャラリエ・アンドウ（東京）
2003 「岡崎和郎」、ギャラリエ・アンドウ（東京）
「岡崎和郎」、横田茂ギャラリー（東京）
2004 「岡崎和郎 補遺としての鏡」、横田茂ギャラリー（東京）
2005 「岡崎和郎」、ギャラリエ・アンドウ（東京）
「岡崎和郎 補遺の庭-P. モンドリアンの風景」、横田茂ギャラリー（東京）
2006 「岡崎和郎」、京都精華大学 ギャラリーフール（京都）
「岡崎和郎 補遺の庭-HISASHI と水と」、横田茂ギャラリー（東京）
2007 「岡崎和郎」、横田茂ギャラリー（東京）
「岡崎和郎」、ギャラリエ・アンドウ（東京）
2008 「岡崎和郎 “さるのこしかけ” が与えられた時、補遺の庭に立ち現れた三つの知覚像」、
横田茂ギャラリー（東京）
2009 「岡崎和郎展『黒い雨によせて』 -もう1つのヒロシマドーム-」、
ギャラリエ・アンドウ（東京）
「岡崎和郎 林橋-ウィリアム・テルによせて」、横田茂ギャラリー（東京）
2010 「岡崎和郎展 補遺の庭」、神奈川県立近代美術館 鎌倉
「岡崎和郎 補遺としての写真」、横田茂ギャラリー（東京）
2011 「岡崎和郎-図書館プロジェクト」、世田谷区立玉川台図書館（東京）
「岡崎和郎 富士見定規を中心として」、横田茂ギャラリー（東京）
「岡崎和郎展『一節一葉』」、ギャラリエ・アンドウ（東京）
2012 「岡崎和郎 物物語考 -虫の知らせ-」、横田茂ギャラリー（東京）
2013 「岡崎和郎 心・棒・考」、横田茂ギャラリー（東京）
2014 「岡崎和郎 絵葉書富嶽三十六景考」、横田茂ギャラリー（東京）
2015 「岡崎和郎 御物補遺」、GALERIE ASHIYA SCHULE（兵庫）
「岡崎和郎 ビート・モンドリアンのいま」、横田茂ギャラリー（東京）



《HISASHI》(Okazaki)



《天をさす指》(Okazaki)

大西伸明

1972 岡山県生まれ
1998 京都市立芸術大学大学院美術研究科版画修了
2013 五島記念文化賞 美術部門 平成 24 年度新人賞 五島記念文化財団
ドイツ研修

主な個展 | 2004 「Infinity Gray」ギャラリーココ、京都
2005 「Infinity Gray "memories"」 Studio J、大阪
「collection」ノマル・プロジェクトスペース cube & loft、大阪
2006 「Desktop,Dress,Gray,」国際芸術センター青森、青森
「remnants of nature」Studio J、大阪
2007 「Desktop,Dress,Gray,」ノマル・プロジェクトスペース cube & loft、大阪
「character」アイン ソフ ディスパッチ、愛知
「3°C」Studio J、大阪
2008 「無明の輪郭」INAX ギャラリー2、東京
「LOVERSLOVERS」入善町 下山芸術の森 発電所美術館、富山
2009 「垂直集め」中京大学 C スクエア、愛知
「Chain」ノマル・プロジェクトスペース cube & loft、大阪
2010 「新しい過去」MA2Gallery、東京
2011 「大西伸明展」ジョージア・シャーマンプロジェクト、カナダ、トロント
「UNTITLED」兵庫県立美術館、兵庫
2013 「Red is Gray」CAPSULE、東京
2015 「Vacuum」ギャラリーノマル/大阪
「ソノモノ」MA2gallery、東京

主なグループ展 | 2004 「版の思考・版の手法 '04」愛知芸術文化センター、愛知
「アートコートフロンティア 2004」アートコートギャラリー、大阪
「TAKE ART COLLECTION」スパイラルガーデン、東京
「境界面 (大西伸明・吉俊直)」
大阪成蹊大学芸術学部 総合芸術研究センター spaceB、大阪
ISPA 京都会議 「Power of Printing」京都文化博物館、京都
「トカッチレポート/フィッシングダイアリー」
(伊藤存・大西伸明・中瀬由央) REMO、大阪
2005 「Re OLYMPIC、パチ抜け/フィッシングダイアリー」赤レンガ倉庫、大阪
淡路アートフェスティバル 2005 淡路島、兵庫
「版画の力」倉敷展・西の現代版画の新世代たち」加計美術館、岡山
2006 淡路アートフェスティバル 2006 淡路島、兵庫
アサヒエコアートシリーズ 2006 「事物 人物 人工物、自然物」
in KISO-GAWA アサヒビル名古屋工場、愛知
2007 「版という距離」京都芸術センター、京都
2008 「崇高から不気味なものへ」海岸通ギャラリー・CASO、大阪
「共鳴する美術 2008」倉敷市立美術館、岡山
「白」展 MA2Gallery、東京
2009 「アートの今・岡山 2009」
岡山天神山文化プラザ/高梁市歴史美術館/奈義町現代美術館
2010 「Book Art 2010 Japan・Korea」Gallery Jinsun、
ソウル、韓国/クンストパウ東京、東京/ギャラリー山口、大阪
「内在の風景」Aest Space、メルボルン、オーストラリア
「木津川アート」八木邸、京都
2011 「銀河の庭」
サットンギャラリープロジェクトスペース、オーストラリア、メルボルン
「内在の風景」小山市立車屋美術館、栃木
「岡崎/大西/オブジェ [2]」MA2Gallery、東京
2012 「内在の風景」
JAPAN FOUNDATION GALLERY、シドニー、オーストラリア
「現代美術はこんなにおもしろい！」岡山県立美術館、岡山
2013 「岡崎/大西/オブジェ There is Nobody」MA2Gallery、東京
「CROSSOVER」AKI GALLERY、台北
「Moon Salto」Studio +Plus、ドイツ、ベルリン
「TESTING GROUND : DISAPPEARING INTO ONE」
Zabludowicz Collection、ロンドン、イギリス
2014 高松コンテンポラリーアート・アニヴァーサリー vol.04 「リアルをめぐって」
高松市美術館、高松
「プリントって何? -境界を超えて」市原湖畔美術館、千葉
「untitled」MA2Gallery、東京
2015 「素材と知覚——「もの派」の根源を求めて」遊狐草舎、京都
「Art Meets 大西伸明 I 相川勝」アーツ前橋、群馬

コレクション | 1997 全国大学版画展 買い上げ保存賞
観客賞 町田市立国際版画美術館
2004 京都府美術工芸新鋭選抜展・最優秀賞 京都文化博物館
2007 あおり国際版画トリエンナーレ 2007・あすなる賞 国際芸術センター青森、青森
2008 第1回岡山県新進美術家育成「I氏賞」・大賞、岡山
2012 五島記念文化賞 美術部門 平成 24 年度新人賞
2013 京都府美術賞/奨励賞
PAT in Kyoto 京都版画トリエンナーレ 優秀賞



《koppu》(Onishi)



《Vacuum-Lotus》(Onishi)

本プレスリリースに掲載している画像は
メディア掲載時にご利用いただけます。

ご希望の方は広報担当(西谷)までお問い合わせください。